PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-141835

(43)Date of publication of application: 31.05.1990

(51)Int.CI.

G06F 11/22

(21)Application number: 63-

(71)Applicant: NEC CORP

297617

(22) Date of filing:

24.11.1988 (72) Inventor: MATSUMURA

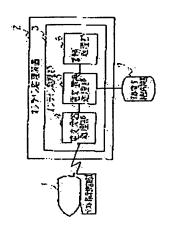
AKIRA

(54) TEST PROCESSING SYSTEM FOR ONLINE SYSTEM

(57) Abstract:

PURPOSE: To reduce the burden on a test planner by providing a test text storage device where test texts peculiar to a work processing part as the test object are preliminarily stored and a text substitution processing part which extracts a pertinent test text from this text storage device and transfers it to the work processing part.

CONSTITUTION: A test text storage device 7 and a text substitution processing part 5 are provided. Test texts are stored in the test text



storage device 7 corresponding to substitution test text discrimination information sent from a test indicating transmission terminal 1. As the result, the same substitution test text discrimination information can be used for a work processing part 6 of any online processing part 3. The text substitution processing part 5 extracts a test text from the test text storage device 7 in accordance with substitution test text discrimination information of the text and substitutes a reception text and the test text with each other and transfers the test text to the work processing part 6 to control the work processing part 6 to be tested so that the processing part 6 is operated as if the test text is the reception text. Thus, the burden on the test planner is reduced.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination] [Date of sending the examiner's decision of rejection] [Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration] Date of final disposal for application] [Patent number] [Date of registration] [Number of appeal against examiner's decision of rejection] Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection] [Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

⑲ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

®Int. Cl. ⁵

識別記号

庁内整理番号

@公開 平成2年(1990)5月31日

G 06 F 11/22

310 B

7368-5B

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

公発明の名称 オンラインシステムのテスト処理方式

②特 願 昭63-297617

②出 願 昭63(1988)11月24日

@発明者 松村

明

東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

勿出 願 人 日本電気株式会社

東京都港区芝5丁目33番1号

個代 理 人 弁理士 内 原 晋

明 超 書

発明の名称

オンラインシステムのテスト処理方式

特許請求の範囲

外部から与えられる置換テスト電文識別情報対応に、テスト対象となる業務処理部固有のテスト電文を予め格納しているテスト電文格納装置と、

テスト時にロードされて、前記置換テスト電文 識別情報により前記テスト電文格納装置から該当 するテスト電文を抽出し、前記テスト対象となる 業務処理部に渡す電文置換処理部とを有すること を特徴とするオンラインシステムのテスト処理方 式。

発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本 発明 はオンラインシステムのテスト処理方式、特に、オンラインシステムのアプリケーションプログラムであるオンライン処理 部における 業

務処理部のテスト処理方式に関する。

〔従来の技術〕

世来のこの種のオンラインシステムのテスト処理方式は、例えば業務処理部12をテストするためには、第2図に示すように、同一オンライン処理器8内の他のオンライン処理部9または他のオンライン処理装置13から何らかの手段によってテスト電文を発生させ、オンライン処理部10に受信させ、電文受信処理部11を介して業務処理部12を動作させることによって行なっている。

〔 発明が解決しようとする課題〕

上述した従来のオラインシステムのテスト処理 方式では、オンライン処理部9やオンライン処理 装置13にテスト電文を送信させることによって 業務処理部12を動作させる方式となっているの で、テスト対象のオンライン処理部10の単独テ ストが不可能なため、オンライン処理部9やオン ライン処理装置13がテスト対応を行わなければ ならず、テスト電文をいかに発生させオンライン 処理部 1 0 に受傷させるかを対象となる業務処理 部毎に考慮しなければならなくなり、テスト計画 者の負担が大きいという欠点がある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明のオンラインシステムのテスト処理方式は、外部から与えられる置換テスト電文機別情報対応に、テスト対象となる業務処理部固有のテスト電文を予め格納しているテスト電文格納装置と、

テスト時にロードされて、前記置換テスト電文 識別情報により前記テスト電文格納装置から該当 するテスト電文を抽出し、前記テスト対象となる 業務処理部に渡す電文置換処理部とを有すること を特徴とする。

〔実施例〕

次に本発明について図面を参照して説明する。 第1図は本発明の一実施例を示したブロック図 である。

オンライン処理装置 2 には、通常、複数のオン ライン処理部(アプリケーションプログラム)が

しようとする。しかし、被テスト業務処理部6の 位置には電文電換処理部5が配置されているため、電文受信処理部4は被テスト業務処理部6に 被すつもりで電文電換処理部5に電文を渡してしまう。

電文 置換処理部5 は該電文の置換テスト電文證別情報に従い、テスト電文格納装置 7 からテスト電文を抽出し、受信電文と該テスト電文を置換し、業務処理部6 に該テスト電文を渡し、該テスト電文が受信電文であるかのように被テスト業務処理部6 が動作するように制御する。

(発明の効果)

存在するが、図面の製雑化を回避するために一つのオンライン処理部3のみを図示している。テスト指示送信端末1から送信されてくる起動オンライン処理部識別情報によって、起動すべきオンライン処理部が特定される。また、電文置換処理部5はテスト時にのみメモリ上にロードされ、通常の運用時には電文受信処理部4と業務処理部6とは直結される。

テスト電文格納装置では、テスト指示送信婦末 1から送られてくる電換テスト電文識別情報対応 にテスト電文を格納している。この結果、電換テ スト電文識別情報は、いずれのオンライン処理部 における業務処理部に対しても同種のものでよい ことになる。

テスト指示送信端末1から起動オンライン処理 部識別情報と置換テスト電文識別情報を含む電文 をオンライン処理装置2に送信する。起動オンラ イン処理部識別情報に従いオンライン処理装置3 が起動され、電文受信処理部4が電文を受信し、 被テスト業務処理部6に該電文を渡すように制御

共通化することにより電文置換処理部は全てのオンライン処理部で汎用的利用ができるため、テスト電文発生方法や被テストオンライン処理部受信方法を考慮するテスト計画者の負担を軽減できる効果がある。

図面の簡単な説明

第1 図は本発明の一実施例を示すプロック図、 第2 図は従来例のブロック図である。

1 … テスト指示送信端末、2、8、13 … オンライン処理装置、3、9、10 … オンライン処理部、4、11 … 電文受信処理部、5 … 電文置換処理部、6、12 … 業務処理部、7 … テスト電文格納装置。

代理人 弁理士 内 原 智

特閒平2-141835(3)

